

岡山大学科学技術イノベーション創出フェローシップ



OUフェローシップ

目指していること

高度な専門性優れた研究力そしてトランスファラブルスキルを身に着けた高度博士人材の輩出

特長

全学体制

博士後期課程学生＝若手研究者とみなし、研究・教学が連携して全学体制で推進。

ダブル総括メンター制度

研究面・キャリア面双方に「総括メンター」を配置し、ダブル総括メンター体制で定期的に面談を実施。研究・キャリアの双方向で必要に応じて対象者にアドバイスする体制を構築。

重点配分経費(チャレンジ枠)

事業統括配分経費のうち最大70万円を「重点配分経費(チャレンジ枠)」として意欲的な学生に対して追加で支給。チャレンジ枠を設けることで、対象者が挑戦的・融合的な研究・活動に取り組める環境を提供。

岡山大学若手科学者アカデミー

優れた実績を有する若手研究者と次世代の担い手となる若手研究者の組織化によるネットワーク構築と人材育成の推進のため「岡山大学若手科学者アカデミー」を創設。本事業の対象者も本アカデミーに入会することで、幅広い領域で活躍する若手研究者との交流や、さまざまな支援メニューを受けることが可能。



認定証授与式の様子



メンター面談の様子